

[前画面へ戻る](#)

① 科目名	古典文学講読A
② 科目名(英訳)	Readings in Classical Japanese Literature A
③ 科目ナンバー	HJ231A03
④ 詳細情報	授業外学修時間:週4時間
⑤ 担当者 (非)は非常勤講師	本田 恵美
⑥ 単位数	2
⑦ 開講学年	2年
⑧ 開講セメスター	春期毎週
⑨ 対象学科 選択・必修	必修: 選択:HJ
⑩ 他学科受講	
⑪ 履修順序・履修情報	
⑫ 担当者及び時間割	【春学期】 本田 恵美:木5-6
⑬ カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	日本語日本文化学科の専門教育科目であり、文学分野の基礎科目として位置付けられる。「国語」(高校・中学) の教職課程必修科目である。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①:◎ ②:○
⑭ 身につく基礎力／身につく汎用力	傾聴・受信力 クリティカル思考力／専門的知識・技能 思考力 学び続ける能力

① 授業の主旨 (概要)	古典文学の中でも『伊勢物語』は時代を超えて特に多くの人に親しまれている作品の一つと言える。古代人と現代人との思想の相違や共通点、また表現の面白さについて、積極的に授業に参加することで初期物語文学の発生の過程や歌物語特有の面白さを味わってほしい。	
② 具体的 達成目標	くずし字テキストを解読する力を身につけるとともに、『伊勢物語』や同時代作品に関する基礎知識を習得することができる。	
1	【内容】	第1回 ガイダンス・アンケート・『伊勢物語』概説
1	【授業外学習】	『伊勢物語』についての基礎知識を身につけておく。
2	【内容】	第2回 今日の一首『伊勢物語』講読・初段
2	【授業外学習】	本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。
3	【内容】	第3回 今日の一首『伊勢物語』講読・2段3段
3	【授業外学習】	本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。
4	【内容】	第4回 今日の一首『伊勢物語』講読・4段・5段
4	【授業外学習】	本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。
5	【内容】	第5回 今日の一首『伊勢物語』講読6段
5	【授業外学習】	本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。
6	【内容】	第6回 今日の一首『伊勢物語』講読・7段8段
6	【授業外学習】	本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。
7	【内容】	第7回 今日の一首『伊勢物語』講読・9段

授業計画	8	【授業外学習】本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。 【内容】第8回 前半章段のレポート試験
	9	【授業外学習】初段から9段までの範囲で問題点を見つけ、資料収集をし、レポート作成の準備をしておく。 【内容】第9回 今日の一首『伊勢物語』講読・69段
	10	【授業外学習】本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。 【内容】第10回 今日の一首『伊勢物語』講読・80段97段101段
	11	【授業外学習】本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。 【内容】第11回 今日の一首『伊勢物語』講読・109段110段
	12	【授業外学習】本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。 【内容】第12回 今日の一首『伊勢物語』講読・112段113段115段
	13	【授業外学習】本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。 【内容】第13回 今日の一首『伊勢物語』講読・116段117段118段
	14	【授業外学習】本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。 【内容】第14回 今日の一首『伊勢物語』講読・119段120段121段
	15	【授業外学習】本文を読み、分からぬ単語などがあれば調べておく。 【内容】第15回 今日の一首『伊勢物語』講読・123段124段125段
授業方法		講義形式であるが、写本・版本を読むためのトレーニングを取り入れる。 くずし字の解説・語釈・現代語訳をしながら『伊勢物語』の主要章段を丁寧に講読していく。 * 授業の進行状況によりレポート試験の日程が変更になる場合がある。 * 毎回授業のはじめに「今日の一首」として和歌を取り上げ紹介する。 * いくつかの段で『伊勢物語』のパロディである『仁勢物語』を紹介する。 * レポートを2回課し、2回目の締切については最終授業終了前に連絡する。 * 希望者にはレポートにコメントを記入して返却する。
成績の評価方法		出席および授業参加状況(提出物)とレポート。
成績の評価基準		授業の3分の2以上の出席を条件とする。 出席および授業参加状況(40%)とレポート(60%)
教科書	No 1.	書籍名 『新版 伊勢物語』 著者名 石田穰二 出版社 角川ソフィア文庫 価格 720円+税 ISBN/ISSN 9784044005016 備考:入手困難な場合は古本や電子書籍でも可
参考文献		
備考		* 参考文献は授業中に随時紹介する。 * 岡本先生とクラス入れ替えで行っている授業のため、再履修の場合は履修状況を確認して登録すること。古典文学講読A・Bの本田クラスの単位が取得できていない場合のみ受講可。
関連ホームページ		
メールアドレス		本田 恵美 honda@fsc.chubu.ac.jp
オフィスアワー		